

# 議会改革に関する 市民との意見交換会



一関市議会 議会運営委員会

# 本日の説明内容

I. 議会の機能と役割

II. 議会改革の取り組み ～これまでの経過～

III. 議会議員活動状況

# I. 議会の機能と役割

議会と市長との関係

～二元代表制～



## Ⅱ. 議会改革の取り組み

～これまで(平成29年10月以前)の経過～

- 平成19年6月 市議会基本条例の制定  
議会の理念、議員の責務及び活動原則等を定める
- 平成21年11月 一問一答方式制の導入、再質問は質問席で行う
- 平成24年 3月 市議会議員定数等調査特別委員会設置  
(平成24年9月議会で、議員定数削減案提案可決 現行 37人⇒ 30人)  
(平成23年藤沢町と合併 定数特例により 34人⇒ 37人)
- 平成28年 6月 基本条例の改正  
(反問権、議会報告会、市民懇談会を明記)

# 一関市議会基本条例

## 基本方針（第3条）

- 議会活動を市民に説明する責務と情報の公開
- 政策決定・市政の監視、評価
- 議案の審議、審査 独自の政策立案、政策提言

## 【取り組み】

- 市民（学生、団体）と議員との懇談会
- 会議録（本会議）のホームページ公開
- 議会中継の実施
- 一般質問の一問一答方式の導入
- 代表質問の導入
- 連合審査の実施

# 「議会改革」で何をめざすのか？

「議会改革」は、  
**住民の声を行政に生かせるように、  
議会の構造や考えを変えていく取り組み** です。

議会の役割実現の  
ための活動

## 議会の役割

- 市町村長が提案する住民サービスを、住民の声をもとに議論を重ね責任を持って判断する。
- 必要なサービスは議会みずからが提案し、市町村長に執行してもらう。

# 現在の取り組み状況

平成30年1月から 議会運営委員会 で議会改革について  
検討を進める。

- ・会派ごとに課題を提出



## 改革検討項目を17項目とした

- ・短中期的に検討する課題 13項目
- ・長期的に検討する課題 4項目



視察先で挨拶する議会運営委員長

短中期的に検討する課題

## 1. 災害対策行動指針の策定

災害発生時の議員及び議会の基本的な対応について定める

(今回の台風19号では、議員へ災害情報を適宜提供)



## 短中期的に検討する課題

2. 市民と議員の懇談会への議員派遣
3. 議会運営委員会への委員外議員の費用弁償
4. 質問のあり方（代表質問と質問順番）
5. ICT化・タブレット化



12月定例会からタブレットを導入

## 6. 通年議会

(1) 通年議会制を導入すべきか否か

(2) 通年議会を導入する場合の方式

- ・自治法改正方式
- ・先行自治体方式

### デメリット

- ・一年間、議会活動に拘束される
  - ・個人の議員活動が減る
  - ・あらかじめ議員との日程調整が必要
  - ・市長及び幹部職員との日程調整が必要
- など

### メリット

- ・議長権限で招集できる
- ・十分な審査時間が確保される
- ・監視機能、政策立案機能等の強化が図られる
- ・緊急の案件に迅速に対応できる
- ・専決処分がなくなる

など



## 7. 予算、決算審査特別委員会の審査方法

- (1) 分科会審査方式と全体審査方式
- (2) 総務分科会で審査している歳入について、  
所管の分科会で審査できるか当局と検討

## 8. 議会基本条例の検証と見直し

- (1) 議会基本条例に沿った議会活動となっているかの検証
- (2) 議会基本条例の見直しについて検討

## 短中期的に検討する課題

9. 議会会議規則の見直し： 会派代表者等会議で検討
10. 議員間討議： 常任委員会などでの実施を検討
11. 先進地研修： 先進的な議会改革の取り組みを研修
12. 協議の場： 会派代表者会議を追加
13. 委員会会議録のホームページ公開： 令和元年12月以降開催の  
委員会から公開を始める

# 一関市議会の議員定数・報酬・政務活動費

## 議員定数の変遷

(人口:住民基本台帳人口調、各年10月1日現在)

平成17年(2005年)	41人(市町村合併)	／	人口 126,582人(約3,100人に1人)
平成21年(2009年)	34人	／	人口 121,535人(約3,600人に1人)
平成23年(2011年)	37人(藤沢町合併)	／	人口 128,571人(約3,500人に1人)
平成25年(2013年)	30人	／	人口 126,162人(約4,200人に1人)
令和元年(2019年)	30人	／	人口 115,822人(約3,900人に1人)

## 議員報酬・政務活動費

	定数 (人)	議員報酬(円)			政務活動費 (1人月額:円)
		議長	副議長	議員	
一関市	30	438,000	386,000	360,000	15,000

長期的に検討する課題

# 14. 議員定数

区分	A	B	C	D	E
意見	26人～28人	26人	30人(現在の定数)	28人	25人
理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一関市は全国で9番目に広い市域となっている。その中で議員定数が30人を超えている市(政令市を除く)は鶴岡市、一関市で、他の5市の定数は、22人～28人。</li> <li>・推計人口の当市の直近前後の10市の定数は、22人～28人。</li> </ul>	<p>類似市 22人～26人。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一関市は約4,000人に1人、平泉町は650人に1人。当市は議員1人当たりの人口数は多い。</li> <li>・定数削減は、チェック機能の低下が懸念される。</li> <li>・女性候補者をふやすためには、これ以上の定数削減はしてはならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最小のコミュニティからの意見の吸い上げが必要</li> <li>類似市の動向も踏まえ、削減が必要。</li> </ul>	<p>3常任委員会×8名+議長=25人。</p>

## 15. 常任委員会の見直し

区分	A	B	C	D	E
意見	所管事項の見直しを検討する。 委員数は、現行委員数(7~8人)を超えない範囲とする。	現行の常任委員会を検証し、3常任委員会とする。 活動を活性化し、議員間討議の充実を図る。 1常任委員会最低8人は、必要である。	所管の課題も多いことから4常任委員会を維持する。	市政課題の変化により見直しが必要である。	4常任委員会から3常任委員会に変更し、所管事項も見直しをする。

## 16. 議員報酬

区分	A	B	C	D	E
意見	38万5千円～ 41万5千円 (定数削減する 人数の範囲)	現行額より4～ 5万円増額	現行額(36万円)	削減する定数の 範囲により増額	全国町村議会議 長会報酬検討方 式
理由	人口減に伴う市税 の減収が見込まれ る中、削減に応じ て現行報酬月額相 当分を加算する。	若い議員を確 保するべきで、 議員個々の活 動量の見える 化で市民の理 解を得る。	公務員(経験年 数25年の平均 給与月額とほぼ 同等であること。	定数削減する人 数。	市長月額×算 出% (議員平均活動 日数÷市長年間 活動日数×100 ÷算出%)=議 員報酬月額

## 17. 政務活動費のあり方

区分	A	B	C	D	E
意見	会派内での個人活動費を認めては。	議員活動の見える化を図る。類似市の状況の把握。	市民に見える活動をするためには、引き上げを望みたいが、残金も出ており現行どおり。	現行どおり。	当面は現行どおりが望ましい。



## 議員の活動量調査

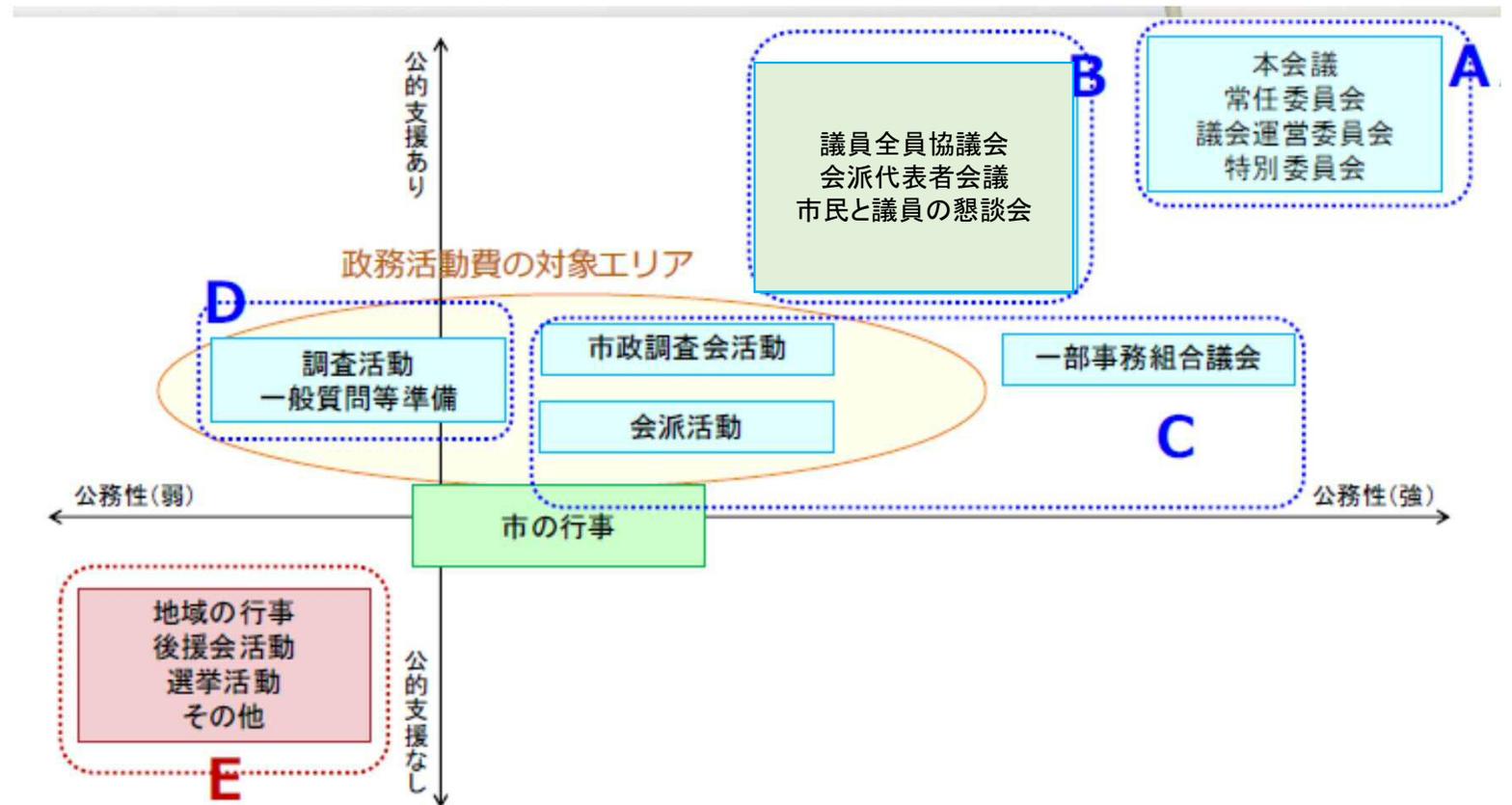
(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

	活動項目	積み上げ 時間数	構成議員割合	算出時間
A	本会議	103	100%	103
	常任委員会	193	96%	185
	議会運営委員会	52	23%	12
	特別委員会（予算・決算など）	77	100%	77
	特別委員会（議会報・治水）	50	33%	16
B	議員全員協議会	25	100%	25
	会派代表者会議	24	23%	5
	市民と議員の懇談会	12	96%	12
C	市政調査会	17	100%	17
	会派活動	90	100%	90
	市の行事への参加（全議員が参加するもの）	46	100%	46
D	議員個人の活動	340	100%	340
	合計			923

- A: 法律に定められている会議、  
B: 市議会の規則で定められている会議  
C: A・B以外の議会活動  
D: A・B・Cに付随する議員活動

※ 923時間÷8時間(平均的な1日の稼働時間)÷115日  
議員は、年間 およそ115日間 議員活動を行っている

# 活動量の検証と算出



## 他市との比較

一関市の人口: 115,822人

人口10万人超12万人未満の49市のうち  
面積 500 km<sup>2</sup> 以上の7市

一関市の面積: 1,256.42 km<sup>2</sup>

- 北海道北見市
- 栃木県那須塩原市
- 石川県白山市
- 愛媛県西条市
- 山形県酒田市
- 長野県飯田市
- 岡山県津山市

一関市議会  
定数: 30人  
報酬: 36万円

平均定数 26.3人 (21~30人)

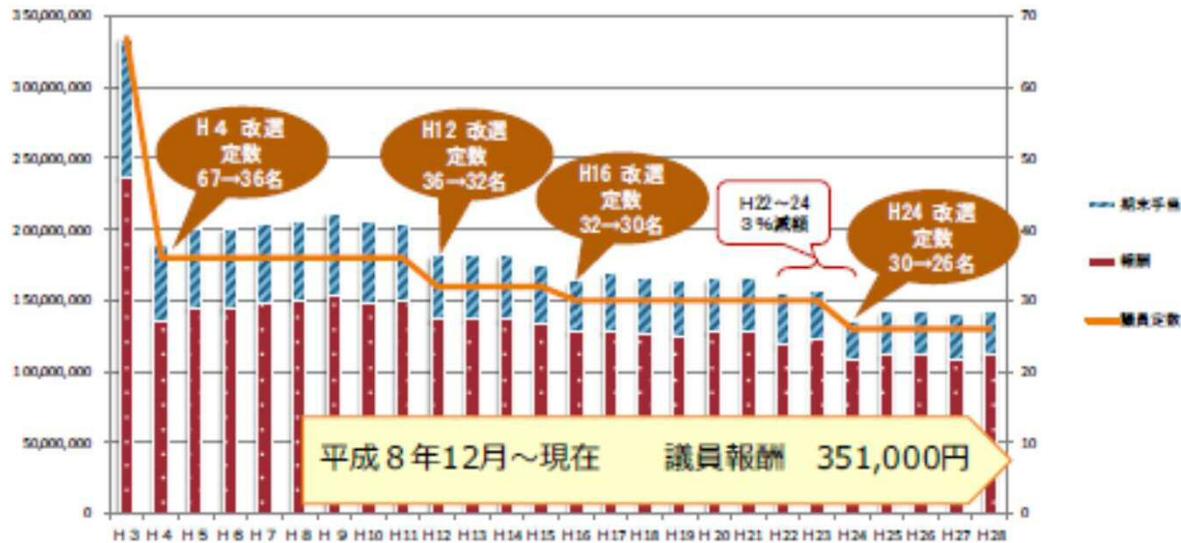
平均報酬 432,286円 (360,000~500,000円)

# 北上市議会の例

令和2年4月から 議員報酬401,000円

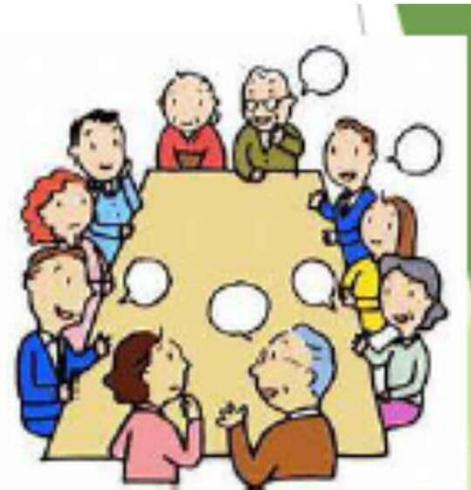
## これまでの報酬と定数改定の推移

※ 期末手当及び報酬の額は全議員の合計(決算)額です



議会は、どうあればよいか？

議員の定数、報酬は、どうあるべきか？



みなさまのご意見をお聞かせください。